冬期収入源としてのスキー活用

飯山鐵道飯山駅開業 スキーブームと農家民宿

大正10年10月、それまで陸の孤島といわれ、鉄道交通から取り残されていた飯山へも待望の鉄道が開通しました。

役所や小中学校、スキー倶楽部などでは、各団体連携のもと、スキー団体客やスキー大会見物客、スキー練習団体を積極的に誘致し、大正11年には、夜行列車を運行するほど市内のスキー観光も活気を呈してきました。

このころの市内スキー場は、飯山城址や塔の原（木島地区）など自然の丘陵を利用したものであり、スキー客の増加を受け、神明ケ丘（飯山地区）や大聖寺山（飯山地区）、長峰丘陵などが新たにスキー場として利用され始めました。

昭和初期、賑わいをみせる塔の原スキー場（木島地区）

これらのスキー場は、スキー技術や用具が未発達な当時の練習場としては充分なものでありましたが、時代の要請を受け、飯山の地に、リフトなど移動施設が整備された人工のスキー場が誕生するのは昭和30年、飯山スキー場（旧神明ケ丘スキー場）が初めてとなります。

このころ農業地帯である飯山市では、冬期間の収入源として、ワラ製品の製造や製紙業などが行われてきましたが、ナイロン製品などの普及や大量生産の安価な商品の流通による販路縮小により、急激に収入が縮小し、出稼ぎなども行われるなか、冬期間の収入確保対策が模索されていました。

太田地区では、地域の中堅層や若手が中心に、スキー客を対象とした農家民宿が提案され、村を巻き込んでの論争の末、昭和35年、戸狩スキー場（現戸狩温泉スキー場）に最初のリフトが建設されるに至り、本格的なスキー場への一歩が記されました。また、この先進的な動きに呼応して、外様地区では黒岩スキー場（後の信濃平スキー場）、柳原地区では、北飯山スキー場、昭和40年代には、斑尾高原スキー場、戸狩小境スキー場、飯山国際スキー場などが整備され、市内の冬期産業はスキー場を中心とした観光産業へと転換を見せ始めました。

昭和35年、地元の努力により、戸狩スキー場で初めてのリフト完成を祝う人たち

スキーが一般のスポーツや娯楽として全国的に認知され始め、スキー客も年を追うごとに増加してきた昭和57年、スキーをテーマにした一本の映画が公開されます。

この映画は、折からのスキーブームと相まって大ヒットし、この映画をきっかけとして全国のスキー場はさらに多くのスキー客で賑わいを見せていきました。

飯山市においても、各スキー場では、リフト待ちの行列ができ、平成3年・4年には140万人を超すスキー場入込者数を記録しています。また、農家民宿も建替えが進み、かつての民家を改装した田舎風の建物は影を潜め、多くのスキー客を収容できる近代的な施設へと変貌を遂げるとともに、名称も洋風なものが増えていきました。（次回へ）

市内スキー場の歩み

大正10年10月15日	飯山鉄道豊野ー飯山間開通　営業開始
〃 13年 2月 1日	五輪坂桐畑に仮設ジャンプ台完成
〃 14年	神明ヶ丘にジャンプ台完成
〃 15年 1月	神明ヶ丘スキー場完成
昭和 9年 1月28日	飯山・田口スキーツアーコースができ、ツアー実施
〃 25年11月 1日	飯山シャンツェ改修工事完成
〃 30年12月27日	飯山スキー場（旧神明ヶ丘スキー場）にリフト完成
〃 31年 1月 1日	飯山シャンツェ審判台改修工事完成
〃 32年 3月31日	太田観光協会設立
〃 34年 2月23日	黒岩観光協会設立
〃 34年12月 1日	黒岩スキー場にロープ塔新設
〃 35年 7月30日	戸狩観光株式会社設立
〃 35年12月24日	戸狩スキー場第1リフト完成
〃 37年 7月 1日	信濃平観光開発株式会社設立
〃 37年12月15日	黒岩第2リフト完成
〃 37年12月 1日	文化北竜湖山荘、北竜湖スキー場オープン
〃 38年12月 1日	城山シャンツェ完成
〃 39年12月20日	北飯山スキー場オープン
〃 41年12月25日	スキー列車急行第2ちくま　戸狩ー大阪間に初運転
〃 42年 5月19日	斑尾山麓開発促進期成同盟会発足
〃 42年12月30日	上野ー戸狩間にスキー直通列車「おくしなの号」運転
〃 43年 8月 4日	斑尾山麓開発起工式
〃 45年 1月 1日	飯山シャンツェ改修工事完成
〃 45年12月10日	戸狩第2ゲレンデに40メートル級ジャンプ台完成
〃 46年	飯山スキー場スキーリフト廃止
〃 46年	黒岩スキー場が信濃平スキー場に改称
〃 47年12月 1日	斑尾高原スキー場オープン
〃 47年12月	戸狩屯平スキー場オープン
〃 47年	信濃平スキー場　原ゲレンデオープン
〃 48年12月13日	戸狩小境スキー場オープン
〃 48年 1月 1日	飯山国際スキー場オープン
〃 50年10月 1日	斑尾高原観光協会設立
〃 51年	北飯山スキー場閉鎖
〃 58年	戸狩小境スキー場閉鎖
〃 59年12月 1日	斑尾サンバティックスキー場オープン
平成 3年	市営プラスティックシャンツェ完成
〃 14年	飯山国際スキー場閉鎖
〃 14年	信濃平スキー場閉鎖

長野県スキー100周年記念

飯山スキー100年誌

なつかしい時代の温もりが、山ほど積もった1冊です。ぜひお買い求めください。

【お問い合わせ・お申し込み】
飯山市スキー100年誌編纂委員会
（飯山市教育委員会内）☎62-3111 内線351

予約申込を始めました

予約申込など詳しくは、広報8月号とともに配布のチラシをご覧いただくか、お問い合わせください。

■予約申込期限　平成23年10月31日
■刊行予定　平成24年1月
■頒布価格　1,500円（100年誌のみ）
■セット販売価格　2,000円（「100年誌」と「飯山スキー史」）

信濃路は ゆとりと笑顔と ゆずりあい

秋の全国交通安全運動

交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの順守と正しいマナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図ることを目的に、「秋の交通安全運動」を実施します。

■期間　9月21日㈬～9月30日㈮
・県下一斉街頭活動　9月21日㈬・30日㈮
・県下一斉シートベルト着用状況調査9月22日㈭
■運動の基本　「子どもと高齢者の交通事故防止」
■運動の重点
長野県重点　・横断中の交通事故防止
全国重点
・夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
・飲酒運転の根絶

市営住宅入居者募集

【お問い合わせ・お申し込み】
いいやま住んでみません課 住宅係 ☎62-3111 内線252

■募集団地・戸数　水上団地3戸
■募集受付期間　8月29日（月）～9月9日（金）
■選考方法　抽選（募集戸数を越えた場合）
■抽選日時　9月21日(水)午前10時～(市役所4F)
■その他　入居資格等詳しくはお問い合わせください。

第11回 いいやま花フェスタ

寺町花街道 10月1日㈯～2日㈰

【お問い合わせ・お申し込み】花フェスタ実行委員会（まちづくり課内）☎62-3111 内線245

市民の皆さんが持ち寄った、寄せ植えや花のハンギングなどで愛宕町雁木通りが飾られる「いいやま花フェスタ寺町花街道」が、今年は10月1日・2日の2日間、開催されます。

当日は様々な花ブースの展示とあわせ、花苗や特産品などの販売、各種イベントも行われます。家族や仲間で、癒しと安らぎの時間を楽しみにお出かけください。

【寄せ植え作品、ハンギング作品を募集します】

この花フェスタに出品いただける、花の寄せ植え作品、花のハンギング作品を現在募集しています。

作品は団体・グループはじめ個人の方の出品も大歓迎。コンテストによる各賞もご用意しています。作品の出展は一点でも多数の出品でも結構です。お気軽にご参加ください。

応募締切
9月16日（金）

会場の演出にご協力ください